

Dream Challenge Time 第1回

～ DCT 開き (オリエンテーション) ～

1年 () 組 () 番 名前 ()

◇本時の目標：DCTの全体像を知り、それを有効に活用するための目標を持つ。

1 夢を描く

どんな仕事をする?⇒職業

どんな人になる?⇒考え方、生き方

どんな生活をする?⇒生活スタイル

2 挑戦する

学習

部活動

生活

日々

他

3 そのために…



Five horizontal lines for writing, each preceded by a circle connected to the others in a vertical chain.

DCT 3箇条

- ♪その1 自ら取り組む ~主体的に、意欲的に。
- ♪その2 仲間と一緒に
~学びあい、助け合い、協働する。
- ♪その3 楽しむ
~わくわく、ときどき、わいわい。

1発表の仕方、約束

話し手は聞き手に分かりやすく、理解してもらえるような工夫が必要です。

- ①起承転結をしっかりと！→例 きっかけ(動機)、方法、結果、まとめ(結論)を明確にしましょう。
 - ②分かりやすい言葉、聞きやすい言葉で発表をしましょう。
 - ③聞き手の気持ち、様子(表情など)を感じながら、発表をしましょう。
 - ④出来れば、聞き手の心を揺さぶるような発表をしてみませんか。
(例 誠実に、心をこめて、時にはユーモアも交えて…)
 - ⑤発表の「間」をうまく使って、時間を有効に使いましょう。
 - ⑥ジェスチャー、話し手の表情や目線、抑揚なども考えて工夫してみましょう。
- ※クラス内での発表時には、声の大きさはグループ内で聞こえる程度。
机、椅子は持ち上げて移動しましょう。



2発表の聞き方、約束

聞き手にも「聞き方」のマナーがあります。話し手の気持ちを害さないよう、聞き手も「協力」をしなければなりません。お互いの理解を深めるためには、お互いの気持ちも尊重し合うことが大切です。

- ①話し手の発表に邪魔をしないこと。→例 おしゃべり、居眠り等のバッドマナーはしないように。
- ②話し手の内容を「否定」や「無視」、「拒絶する態度」等をとらないようにしましょう。
- ③大事なポイントは、メモをとることも大切です。
- ④分からない事や疑問に感じた点があれば、(時間があれば)質問もしてみましょう。

◇DCT：さあ、あなたの目標は…